

APNet ニュースレター

—Advanced Power Network—

Vol.138 (2020年11月号)

発行
次世代電力ネットワーク研究会



一般財団法人 エネルギー総合工学研究所

＜今月の注目点＞ 最終ページに APNet 事務局からのお知らせがあります。

- ・海外ニュースは、マイクログリッドとストレージの記事を前半で紹介しします。ストレージについては発電機的一种として扱われ、託送料の二重取りがなくなる方向です。後半は豪州で大規模蓄電池が活躍している記事、大規模な CCS プロジェクトの紹介です。
 - ・国内ニュースは、再び始まったスマートメーター制度検討会（次世代）、石炭火力フェードアウト、ビジネス化が視野に入った ERAB 検討会の内容をご紹介します。
- また容量市場メインオークション結果考察について、今月は PJM 容量市場との比較を通して見解を述べます。

1	海外ニュース	- 1 -
1.1	欧州電力系統の中で直流マイクログリッドのテスト	- 1 -
1.2	オレゴン州で Hillsboro In-Pipe マイクロ水力発電プロジェクトが完成.....	- 1 -
1.3	Ofgem がエネルギーストレージを発電機的一种として分類	- 2 -
1.4	Generac が Enbala を買収し需要家側エネルギーリソースの普及プラン促進.....	- 3 -
1.5	EU がエネルギーストレージへの託送料二重課金撤廃を勧告へ	- 4 -
1.6	Genex が、Queensland 州の大規模電池について送電会社と合意.....	- 4 -
1.7	South Australia 州の Tesla 大規模電池が驚異的な利益を生む	- 5 -
1.8	中国がリチウムイオン電池のサプライチェーンを支配 -- だが欧州が追撃	- 6 -
1.9	ノルウェーが 21 億ポンドの Longship CCS プロジェクトを開始.....	- 6 -
1.10	麦芽メーカーの Muntions が毎年 100 GWh の熱需要を脱炭素化へ.....	- 7 -
2	国内ニュース	- 9 -
2.1	今月の電力システムの制度改革の動向 Watching	- 9 -
2.2	容量市場 2020 年度メインオークション結果に関する考察（その 2）	- 12 -
3	事務局後記：World Energy Outlook 2020 を読んで.....	- 16 -
4	APNet 事務局からのお知らせ	- 16 -